

# 令和4年 区民のつどい開催報告

令和4年12月4日（日）神奈川公会堂にて「区民のつどい」が開催されました。座席を1つ空けたり等、万全の感染症対策を施し、無事開催することができました。

当日の様様をご紹介します。

13時に開会し、代表委員挨拶、区連長挨拶、区長挨拶、来賓・顧問紹介に続き、第1部が始まりました。第1部は第21期の各部会の活動中間報告をしました。

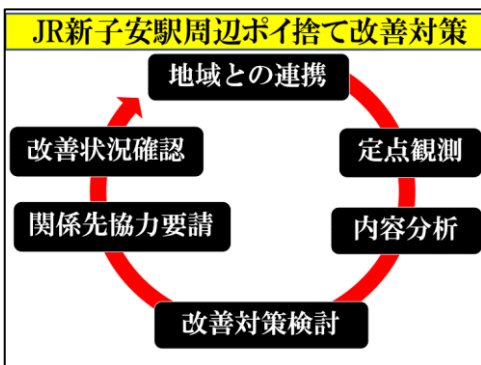
コロナ禍により活動が休止となった期間もあり、第21期が実質的に活動を開始したのは2022年4月からです。そのため十分な活動ができませんでした。各部会の目指すところやこれまでに行ったこと等を発表しました。



各部会の力を入れている部分をダイジェストでご紹介いたします。

## 《ごみと環境の会》

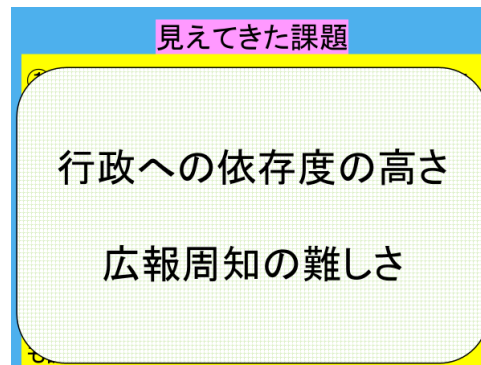
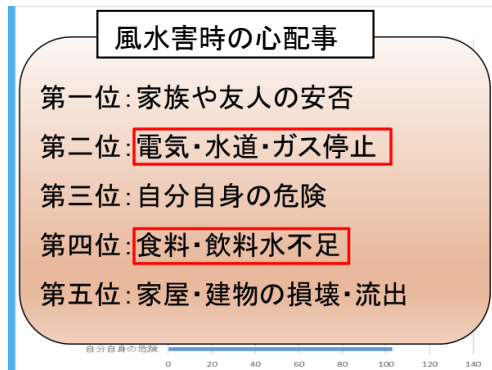
ごみと環境の会は、新子安地区連合の皆さまの協力を頂き、地域の美化活動に参加することができました。地域の皆さまと共にその改善状態が定量的に確認できるように活動を行います。その基本的な資料は次の二枚です。



今後の進め方について	
地域には毎朝美化活動をしている方々もいる *この事態の改善対策急ぐ* (改善案)	1.改善対策会開催
1.空き地床面塗装美化	①ポイ捨て内容分析
2.吸い殻入れ設置申請	②ポイ捨て聞き取り
3.空き地立ち入り禁止措置	③区役所に要望事項
4.過料徴収措置	④横浜市に要望事項
	⑤地域の提案事項
	⑥その他
	2.渋谷区役所訪問 改善対策効果など 研修

## 《なまずの会》

災害時の役割分担について考えていく中で、1月に発表された横浜市民の防災・減災の意識、取り組みに関するアンケート調査報告に注目し、市全体データから神奈川区のデータだけを抽出し、神奈川区版を作成し、分析検討を行いました。そこから様々な問題点や神奈川区が抱える課題が見えてきました。



## 《桜を育てる会》

高齢者について検討しましたが、来年からいろいろなところに訪問し、現場を見ていきたいと思えます。来年は、子どもさん達に力を入れながら交流場所を探していきたいです。

### 桜を育てる会の紹介

- 1.活動するメンバー
- 2.活動するテーマは次のことを主体に行います  
【こどもからお年寄りまで  
生き生きと暮らせる  
まちづくりを目指します】

### 今後の活動について

・神奈川区内の活動状況の調査と見学・研修

1. 子ども・子育て支援の現状とその現場
2. 多世代交流が日常的に行われている現場

## 《地域の活性化の会》

地域の活性化の会は「地域を活性化させる要素は何なのか」を提案するために実際に取り組んでいる団体にヒアリングをしました。その結果「きっかけ、つながり」等の多くの要素が浮き彫りになりました。「神奈川区地域づくり大学校」と「横浜市市民協働推進センター」のヒアリングについて紹介しました。

はじめに

本日は、地域の活性化の会の中間報告として、ヒアリング概要を紹介いたします。

1. ヒアリング先

(1) 神奈川区地域づくり大学校  
事務局: 神奈川区役所区政推課

(2) 横浜市市民協働推進センター  
センター長

第2部は「神奈川区の風水害」と題し、二部構成で開催しました。まず、気象予報士の田口講師



から「気象災害から身を守る」と題したご講演をしていただきました。近年発生した気象災害、線状降水帯、気象災害から身を守るために等を知ることができました。身を守る3要素は、その場の災害リスクを知る事、災害のきざしを見逃さない事、早め早めに避難する事とのことです。「たぶん大丈夫」「ここは大丈夫」と考えがちですが、これは危険なことだと認識できました。

次に、田口講師、日比野区長、茨総務課長にパネラーとなっただき、神奈川区の風水害の被害状況や避難場所および避難する際の持参品等についてパネルディスカッションを行いました。会場の皆さま方からのご質問もお受けし、パネラーの皆さまにご回答いただきました。地震と風水害では避難する先が違うことや、避難先の管理者も違ってることなど、貴重な情報を得ることができました。また、内水ハザードマップの説明やマイタイムライン、市が出している情報ツール等の話もあり、一人でも多くの方に知っていただきたい内容でした。

この「区民のつどい」で得た経験、情報を今後の部会活動に活かしていきます。区民の皆さまのためになるような有益な活動となるよう努力を積み重ねていきます。

多くの方にご来場いただきましたことに御礼申し上げます。





●～区民のつどいでは、ご来場の皆様に意見・感想票を配布させていただきました。ご提出いただいた皆様に御礼申し上げます。いただいたご意見から一部を抜粋させていただきます。～●

## 区民のつどい意見・感想票抜粋

- ・ポイ捨ての多いことを数値化されてわかりやすかった。(ごみと環境の会に対して)
- ・ごみのポイ捨ての現場がよく分析されていました。(ごみと環境の会に対して)
- ・ローリングストックのこつを改めて考えさせられた。町会加入者であっても認知度が低いのに驚いた。災害対策に関し、他人事で、いざとなったら、行政や町内などへ依存性が高くなりそうで恐ろしい。(なまずの会に対して)
- ・この分析は興味深かった。個人・家庭のレベルでリアルに防災対策が進まなければいけないことがよくわかった。  
(なまずの会に対して)
- ・少子高齢の中、高齢者も元気に過ごせるよう交流は大切と思う。今後の活躍に期待します。  
(桜を育てる会に対して)
- ・多世代交流の場がもっと増えると良いと思われた。(桜を育てる会に対して)
- ・地域活性化はつなぐことが大切と感じた。(地域の活性化の会に対して)
- ・将来的に意味のある活動になると思う。事例を集め、分析して地域に紹介してほしい。  
(地域の活性化の会に対して)
- ・大変参考になりました。非常に良い。地震時と台風時の避難場所の違いを知りました。(第二部に対して)
- ・TVでも最近よく耳にしていたが、改めて身を守るための勉強になった。(第二部に対して)
- ・最近の事例をあげた説明がわかりやすく良かった。区民のつどいだけではなく、各地区であってもいいと思います。  
(第二部に対して)
- ・一般的な話ではなく、神奈川区に特化した話をパネルディスカッションで聞くことができ良かった。  
(第二部に対して)
- ・近年、風の強さが異常になりつつあり、冠水や土砂災害以外に風対応が今後必要では。避難場所が6か所では少ないのではないか。(第二部に対して)
- ・線状降水帯発生のメカニズムが良く分かった。避難所と避難場所の違いが理解できた。(第二部に対して)

この他にも貴重なご意見をたくさんいただきました。次回に向け、参考にさせていただきます。なお、行政に対するご意見・ご要望等は、行政からの回答を得た後、HPに掲載させていただきます。